

本土復帰50周年・沖縄県共同募金会 創立50周年 記念 第65回 沖縄県社会福祉大会 開催要綱

～「地域の 人々が 明るい ネットワークを 築き 支え合う社会を目指して」～
(T) (H) (A) (N) (K) (S)

1 趣 旨

本年は沖縄の本土復帰50周年という大きな節目の年であり、この50年間で本県は社会的・経済的にも大きな発展を遂げてきた。

時を同じくして、沖縄県共同募金会も創立50周年の節目の年を迎える。戦後の社会福祉事業の復興を支えるべく、沖縄群島社会福祉協議会（現・沖縄県社会福祉協議会）によって昭和27年に始められた本県の共同募金運動は、本土復帰以後、社会福祉法人として独立した沖縄県共同募金会が担ってきた。

共同募金は、これまで民間福祉施設の整備や地域福祉推進のための助成を行ってきたが、近年のコロナ禍に伴う生活困窮や孤立・孤独の広がり等の新たな社会問題に対応するには、行政の施策に加え民間の福祉活動が果たす役割が重要であり、このような民間活動を資金面で支える共同募金への期待は大きい。

さらに、県民一人ひとりが多様性を認め合い、共に支え合い安心して生活できる地域社会を形成していくため、関係機関団体と連携し、「THANKS（サンクス）運動」等の展開を通じて、誰一人取り残さない、沖縄らしい優しい社会の構築に取り組む必要がある。

このような状況を踏まえ、本大会は、県内の社会福祉関係者が一堂に会して、社会福祉の動向、課題等についての共通理解を深めるとともに、これまで多年にわたり社会福祉の発展に功労のあった方々を顕彰し、本県における社会福祉のさらなる充実を目指すことを目的に開催する。

2 スローガン

『チムグリサ』、気づき、築こう、思いやり溢れる優しい社会

3 期 日・日 程

(1) 式典：令和4年10月26日（水） 13時30開会（受付12時30分～）

12:30	13:30	14:40	14:55	16:00	16:02
受 付	式 典	休 憩	記念講演	閉会	

(2) 記念講演：令和4年10月26日（水） 14時55分～

4 会 場

沖縄コンベンションセンター・劇場棟（宜野湾市）

5 主 催

沖縄県 社会福祉法人沖縄県社会福祉協議会 社会福祉法人沖縄県共同募金会

6 後 援 （予定）

沖縄県市長会、沖縄県町村会、沖縄県市議会議長会、沖縄県町村議会議長会、沖縄タイムス社、琉球新報社、NHK沖縄放送局、琉球放送、沖縄テレビ放送、琉球朝日放送、ラジオ沖縄、エフエム沖縄、宮古毎日新聞社、宮古新報、八重山毎日新聞、八重山日報社（順不同）

7 協 賛 (予定)

沖縄県民生委員児童委員協議会、沖縄県市町村社会福祉協議会連絡協議会、沖縄県身体障害者福祉協会、沖縄県老人クラブ連合会、沖縄県母子寡婦福祉連合会、沖縄県手をつなぐ育成会、沖縄県里親会、沖縄県医師会、沖縄県歯科医師会、沖縄県薬剤師会、沖縄県看護協会、沖縄県健康づくり財団、日本赤十字社沖縄県支部、沖縄県青少年育成県民会議、沖縄県青年団協議会、沖縄県婦人連合会、沖縄県PTA連合会、沖縄県高等学校PTA連合会、沖縄県保護司会連合会、沖縄県精神障害者福祉会連合会、沖縄県知的障害者福祉協会、沖縄県視覚障害者福祉協会、沖縄県聴覚障害者協会、沖縄県セルフセンター、沖縄県精神保健福祉協会、沖縄県労働者福祉基金協会 (順不同)

8 参加対象者

参加対象者は次のとおりとする。

- | | |
|------------------|--------------------|
| (1) 県・市町村社会福祉関係者 | (5) 保健・医療・教育・労働関係者 |
| (2) 社会福祉施設・団体関係者 | (6) ボランティア、NPO関係者 |
| (3) 民生委員・児童委員 | (7) その他社会福祉に関心がある者 |
| (4) 社会福祉関連の学識経験者 | |

9 記念講演

演 題 「若年層の抱える課題と支える地域の力について

～県内の若者と向き合って～」 (仮題)

講 師 上間 陽子氏 (琉球大学 教育学研究科 高度教職実践専攻 教授)

10 役員及び係員

大会に役員及び係員をおく。

(1) 役 員

沖縄県社会福祉協議会長が大会長となり、その他の役員については、主催団体の協議の上決定し、大会の執行に当たる。

(2) 係 員

大会準備委員長の命を受けて担当事務処理に当たる。

11 準備委員会

大会準備、運営のため準備委員会を設ける。

(1) 準備委員会の設置

- ア. 準備委員は、主催団体の中から選出する。
- イ. 準備委員会に、準備委員の互選により正副委員長をおく。
- ウ. 準備委員会は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

(2) 準備委員会の役割

- ア. 大会開催の大綱を決定し、その準備に当たる。
- イ. 大会の運営及び処理に当たる。
- ウ. 表彰規程により被表彰者の審査決定を行う。

エ. 準備委員会は、必要に応じ自らも被表彰者を推薦することができる。

新型コロナウイルス等感染症拡大に伴う対応について

以下の場合、準備委員会にて中止または一部中止、人数制限などの判断をいたします。
予めご了承ください。

- ①大会当日が、緊急事態宣言、まん延防止等重点措置区域として指定されている場合や、イベントの自粛要請が発令されている場合
- ②本県内で急速に感染が広がり、医療がひっ迫する等の状況である場合

中止等を判断した場合、被表彰者・団体の皆様には推薦団体を通して御案内いたします。
また、感染状況等によっては、人数制限を行う場合もあります。原則、被表彰者・団体
(団体の場合は代表者) とその同行者のみとします。同行者についても、人数調整させて
いただく場合もありますので、予めご了承ください。

上記の大会開催の可否等についての御案内は、本会ホームページ等にも掲載いたします。
ご確認お願いいたします。

事務局連絡先

社会福祉法人 沖縄県社会福祉協議会 総務企画部

電話 098-887-2000 F A X 098-887-2024